

## 農業施策等に関する意見書を提出

毎年、農業委員会では、幕別町に対して農業政策等に関する意見書を提出しております。

令和7年12月9日、幕別町農業委員会を代表し、中村富士男 会長、松本誠 会長職務代理者、吉田正宏 農政部会長とで役場2階応接室を訪れ、飯田町長に意見書を提出しました。

今年度は、物価高騰対策や自然災害による農業被害対策に伴う支援を国や北海道に対して働きかけを依頼するとともに、本町における担い手対策やシカ、アライグマ、クマなどの有害鳥獣対策の推進について要請いたしました。

また、議長室を訪れ、寺林議長に対し、町に提出した意見書の内容について説明・報告をいたしました。



### I 国等への要請事項（6項目）

- ①物価高騰対策実施と輪作体系維持を目的に、輪作体系を考慮した長期的な国産農産物生産目標の策定、乳製品消費拡大等の支援、各種補助金交付金の対象・単価の拡大、借入金の償還年数の延長などを国等へ要請すること。
- ②自然災害による農業被害が発生した場合、農業者が早期に営農を再開できる復旧支援対策の実施等について、国等へ要請すること。
- ③本格的にスタートした農地中間管理（農地バンク）事業が、より確実に実行されるよう、農地中間管理機構である北海道農業会議に対し、国からも指導・指示を実施するよう、国へ要請すること。  
その他、④農業基盤整備事業予算の確保や⑤農地利用集積の推進等、⑥農地売買等事業の手数料見直しについて、町から国等へ働きかけをするよう要望しました。

### II 町への農業施策の要望事項（3項目）

- ①まくべつ農村アカデミー事業による新規就農者や外国人材の活用など、既存の担い手・労働力対策を継続すること。
- ②シカ、アライグマ、クマなどの有害鳥獣の駆除対策やそれに伴う関係機関との連携などを継続すること。
- ③農業委員会に関連する予算と人員を確保すること。  
を町へ要望しました。